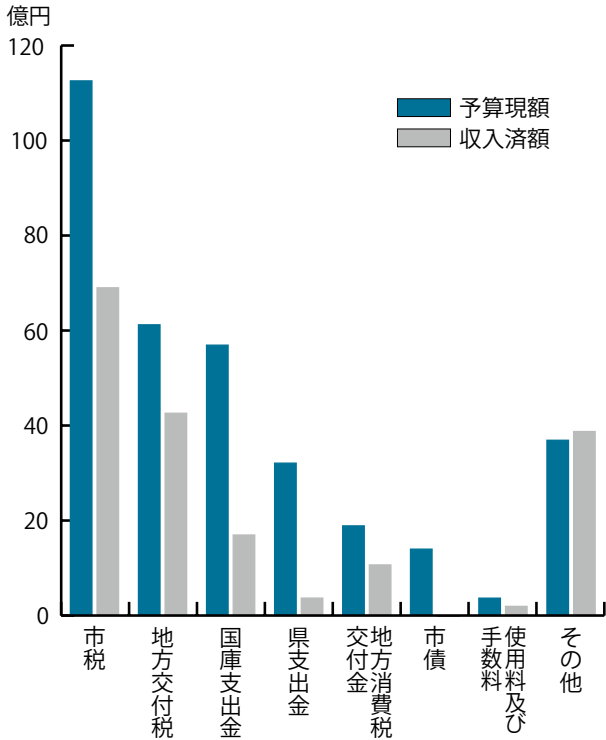


大田原市の財政状況(1)
令和5年度上半期財政状況(令和5年9月30日現在)

問財政課 本6階
TEL 0287(23)8797

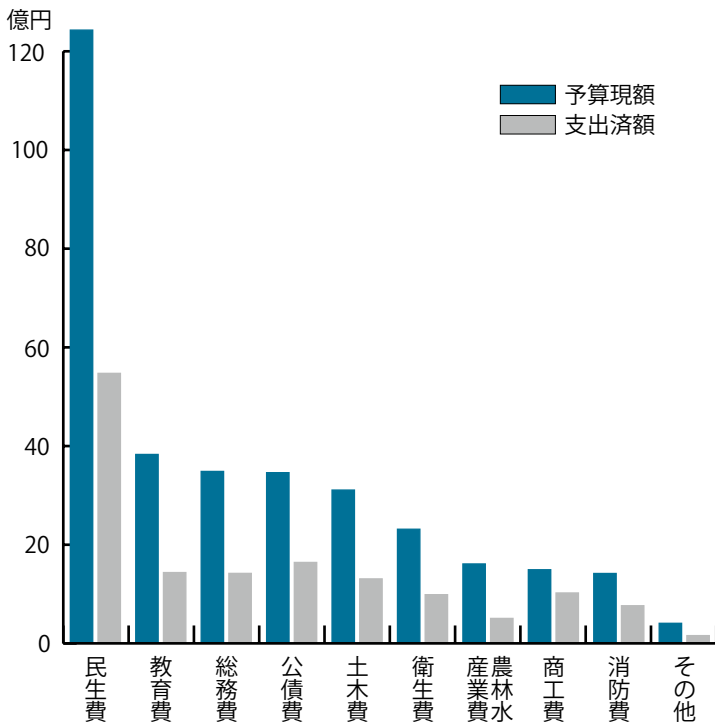
一般会計

【歳入】



科目	予算現額	収入済額
市税	112億3,174万円	68億7,843万円
地方交付税	61億円	42億3,938万円
国庫支出金	56億7,189万円	16億7,804万円
県支出金	31億8,951万円	3億5,085万円
地方消費税交付金	18億7,000万円	10億4,840万円
市債	13億8,030万円	0万円
使用料及び手数料	3億4,934万円	1億7,653万円
その他	36億7,114万円	38億5,509万円
合計	334億6,392万円	182億2,672万円
収入率		54.5%

【歳出】



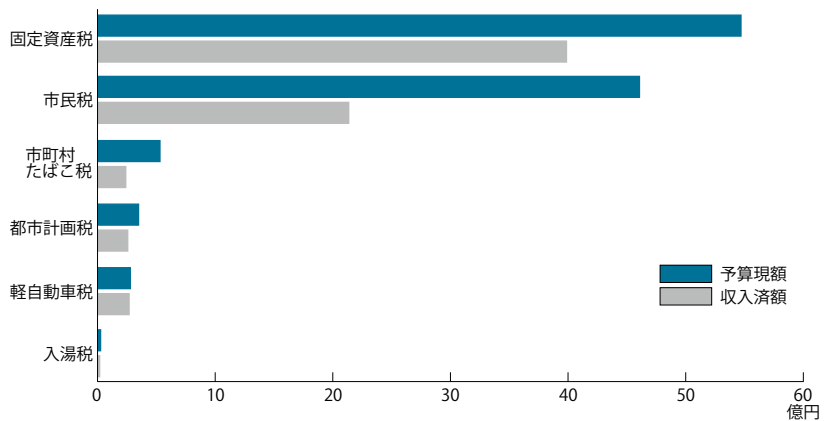
科目	予算現額	支出済額
民生費	124億3,446万円	54億6,711万円
教育費	38億2,123万円	14億2,392万円
総務費	34億7,658万円	14億705万円
公債費	34億5,125万円	16億2,935万円
土木費	30億9,834万円	12億9,531万円
衛生費	23億337万円	9億7,463万円
農林水産業費	15億9,865万円	4億9,296万円
商工費	14億8,093万円	10億955万円
消防費	14億526万円	7億5,043万円
その他	3億9,385万円	1億4,407万円
合計	334億6,392万円	145億9,438万円
支出率		43.6%

一般会計の概況

令和5年度一般会計の上半期予算現額は前年度からの繰越事業分を含め334億6,392万円でした。これに対し、収入済額は、182億2,672万円、収入率54.5%、支出済額は、145億9,438万円、支出率43.6%でした。前年同期と比較すると、収入率が0.3%の増(前年度54.2%)、支出率は0.2%の減(前年度43.8%)になっています。

市税の状況

税目	予算現額	収入済額
固定資産税	54億6,206万円	39億8,030万円
市民税	45億9,996万円	21億3,083万円
市町村たばこ税	5億2,800万円	2億3,740万円
都市計画税	3億4,616万円	2億5,425万円
軽自動車税	2億7,656万円	2億6,571万円
入湯税	1,900万円	994万円
合計	112億3,174万円	68億7,843万円



特別会計

特別会計の概況

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う場合に、経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例で設置しているものです。

本市には、国民健康保険事業費、介護保険、子育て支援券、後期高齢者医療、須賀川財産区の5つの特別会計があります。

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		支出済額	支出率
国民健康保険事業費	77億9,220万円	34億3,009万円	44.0%
		31億8,404万円	40.9%
介護保険	76億6,568万円	37億9,443万円	49.5%
		30億4,055万円	39.7%
子育て支援券	1,940万円	2,001万円	103.2%
		54万円	2.8%
後期高齢者医療	8億1,130万円	4億 349万円	49.7%
		2億8,428万円	35.0%
須賀川財産区	130万円	130万円	100%
		4万円	2.8%

財産

土地	建物	基金
5,509,328㎡	342,520㎡	64億2,471万円

水道事業

水道事業の概況

水道事業の収支は、収益的収支と資本的収支に大別できます。

収益的収支とは、事業運営を目的とした収支です。収入には水道料金、加入金、一般会計からの営業補助金などがあり、支出には水道管修繕費、人件費、借入金利子償還金などがあります。

資本的収支とは、施設整備を目的とした収支です。収入には工事のための国・県補助金や起債(借入金)、工事負担金などがあり、支出には水道管布設工事費、移設工事費や借入金の元金償還金などがあります。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税抜)	収入	6億7,906万円
	支出	3億3,601万円
《資本的収支》 施設整備を目的とした収支(税込)	収入	5,600万円
	支出	2億 273万円

業務の状況

給水戸数	28,236戸
給水人口	65,070人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	46億2,178万円
一時借入金	0円

下水道事業

下水道事業の概況

下水道事業の収支は、収益的収支と資本的収支に大別できます。

収益的収支とは、事業運営を目的とした収支です。収入には、下水道使用料、一般会計からの雨水処理負担金、営業補助金などがあり、支出には、施設の維持管理費、北那須流域下水道管理事業負担金、人件費、借入金の利子償還金などがあります。

資本的収支とは、施設整備を目的とした収支です。収入には、工事のための国庫補助金や起債(借入金)、工事負担金などがあり、支出には汚水管渠工事費、舗装復旧工事費や借入金の元金償還金などがあります。

収入および支出の状況

《収益的収支》 事業運営を目的とした収支(税抜)	収入	10億4,880万円
	支出	2億4,760万円
《資本的収支》 施設整備を目的とした収支(税込)	収入	1億1,142万円
	支出	4億6,241万円

業務の状況

排水区域面積	18,151,000㎡
排水人口	40,865人

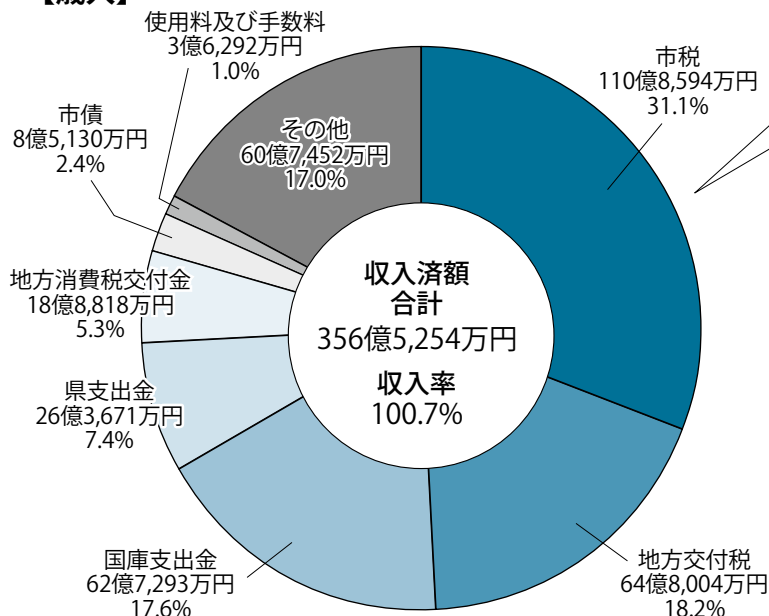
※特定地域生活排水処理事業(公設型浄化槽事業)地区は除く

企業債および一時借入金の現在高

企業債	76億9,778万円
一時借入金	0円

一般会計

【歳入】



市税の状況

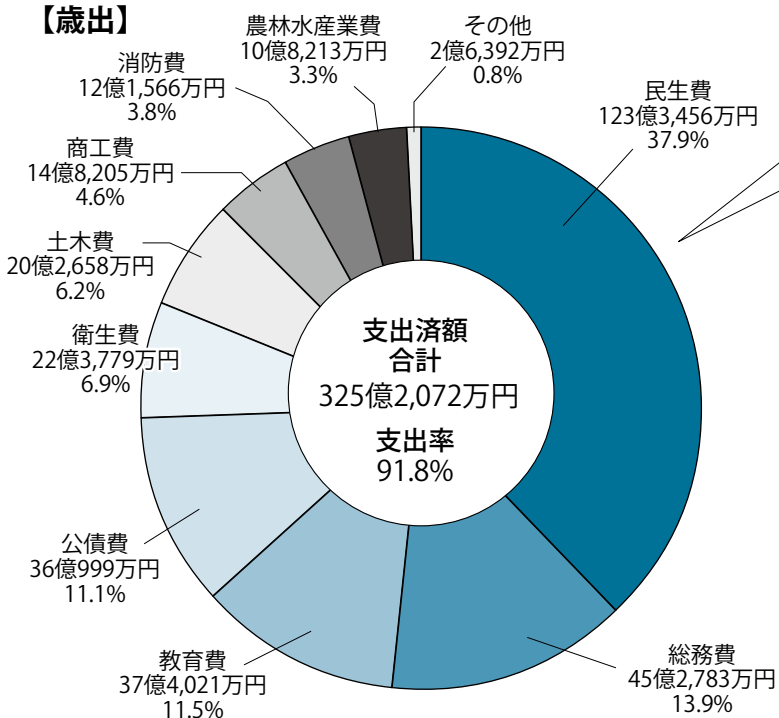
税目	収入済額
固定資産税	53億1,396万円
市民税	45億8,008万円
市町村たばこ税	5億5,709万円
都市計画税	3億4,040万円
軽自動車税	2億7,548万円
入湯税	1,893万円
合計	110億8,594万円

市民1人当たりの市税負担額(※)

160,292円

※住民基本台帳人口 69,161人
(令和5年3月31日現在)

【歳出】



歳出科目別1人当たり決算額

科目	1人当たり決算額
民生費	178,346円
総務費	65,468円
教育費	54,080円
公債費	52,197円
衛生費	32,356円
土木費	29,302円
商工費	21,429円
消防費	17,577円
農林水産業費	15,647円
議会費	3,290円
災害復旧費	264円
労働費	262円

市民1人当たりに使われた金額

470,218円

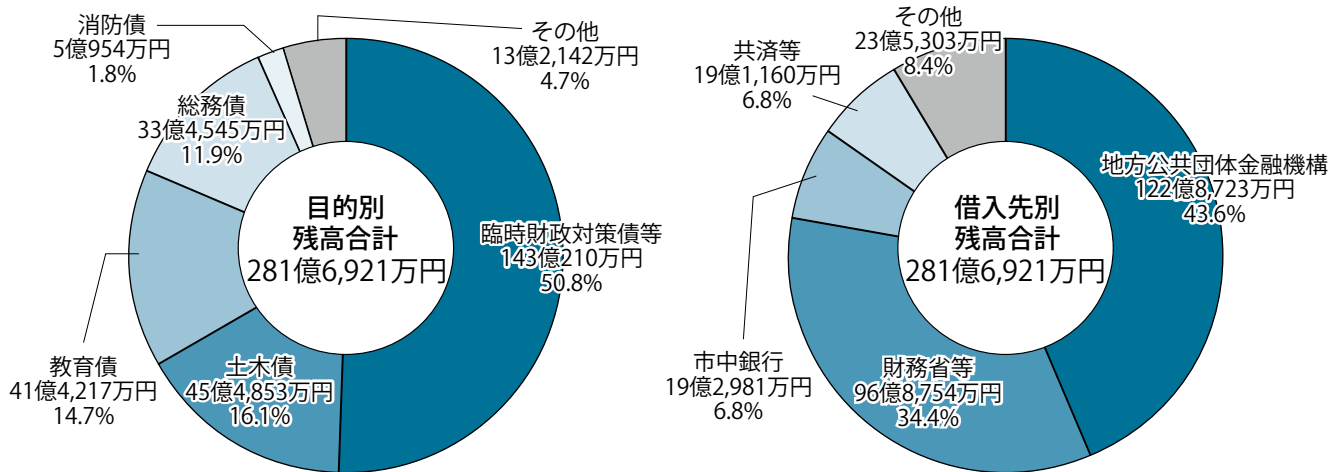
一般会計の概況

令和4年度一般会計の最終予算額は354億1,836万円でした。これに対し、決算額は、歳入356億5,254万円、歳出325億2,072万円で、前年度に比較すると、歳入では13億3,044万円、3.6%の減、歳出では13億2,626万円、3.9%の減でした。歳入・歳出が減少した要因としては、令和3年度に新型コロナウイルス感染症経済対策として行った子育て世帯等臨時特別支援事業が主な要因となっています。

収入済額の主な内訳は、市税110億8,594万円、国庫支出金62億7,293万円、地方交付税64億8,004万円、県支出金26億3,671万円などでした。

また、支出済額の主な内訳は、民生費(社会福祉・児童福祉関係経費)123億3,456万円、総務費(庁舎の管理などの全般的な経費)45億2,783万円、教育費(小・中学校、公民館、体育施設関係経費)37億4,021万円、公債費(借入金の返済)36億999万円、衛生費(保健衛生・清掃関係経費)22億3,779万円などでした。

市債の借入残高



特別会計

会計名	予算現額	収入済額	収入率
		支出済額	支出率
国民健康保険事業費	81億3,180万円	82億5,042万円	101.5%
		80億 149万円	98.4%
介護保険	72億5,324万円	71億6,316万円	98.8%
		68億5,794万円	94.6%
子育て支援券	1,935万円	2,226万円	115.1%
		225万円	11.6%
後期高齢者医療	8億1,630万円	7億7,679万円	95.2%
		7億6,926万円	94.2%
須賀川財産区	2,500万円	2,339万円	93.5%
		2,209万円	88.3%

財産

土地	建物	基金
5,509,939㎡	341,920㎡	65億4,517万円

水道事業

水道事業の概況

水道事業会計営業収支の決算額は、収入15億4,584万円、支出14億4,412万円で、前年度と比較すると収入66万円(0.04%)の減、支出5,364万円(3.9%)の増でした。

資本的収支の決算額は、収入1億2,266万円、支出8億8,550万円で、前年度と比較すると収入1億3,330万円(52.1%)、支出1億2,735万円(12.6%)のそれぞれ減でした。

収入および支出の状況

《収益的収支》	収入	15億4,584万円
事業運営を目的とした収支(税抜)	支出	14億4,412万円
《資本的収支》	収入	1億2,266万円
施設整備を目的とした収支(税込)	支出	8億8,550万円

業務の状況

給水戸数	28,239戸
給水人口	65,366人

企業債および一時借入金の現在高

企業債	48億404万円
一時借入金	0円

下水道事業

下水道事業の概況

下水道事業会計営業収支の決算額は、収入18億6,269万円、支出16億6,552万円で、前年度と比較すると収入8,093万円(4.2%)、支出639万円(0.4%)のそれぞれ減でした。

資本的収支の決算額は、収入3億7,996万円、支出10億7,265万円で、前年度と比較すると収入1億5,181万円(28.5%)、支出2億456万円(16.1%)のそれぞれ減でした。

収入および支出の状況

《収益的収支》	収入	18億6,269万円
事業運営を目的とした収支(税抜)	支出	16億6,552万円
《資本的収支》	収入	3億7,996万円
施設整備を目的とした収支(税込)	支出	10億7,265万円

業務の状況

排水区域面積	18,151,000㎡
排水人口	40,505人

※特定地域生活排水処理事業(公設型浄化槽事業)地区は除く

企業債および一時借入金の現在高

企業債	80億3,891万円
一時借入金	0円